

医療法人 修誠会 行動計画書

職員が仕事と生活を調和させることができ、全職員が働きやすい雇用環境の整備することによって全ての職員がその能力を十分に発揮できるようにするため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 平成30年4月1日～平成34年3月31日

2. 計画内容

目標 ①

就業継続や妊娠、出産、育児などについての相談窓口の周知。

対策

平成30年4月1日～

- ・職員に向けて担当相談窓口の周知をする。
- ・相談窓口相談員の研修(制度改正等理解し、書類手続き、説明周知できる)
- ・各制度の情報・資料収集し、パンフレットを作成し職員に配布する。

目標 ②

育児休業をしている職員に、職業能力の維持向上のため、情報提供を行う。

対策

平成30年4月1日～

- ・管理職による院内研修会の案内・資料配布・説明。
- ・医療制度改正、育児・介護休業制度改正等の資料配布、説明

目標 ③

安心して産前産後休業、育児休業、介護休業等が取得できるよう、休業中の代替要員の配置を整備する。

平成30年4月1日～

- ・産前産後休業、育児休業、介護休業等で休業する者が、安心して休業取得できるように代替要員を確保するため、職業安定所、各高校、専門学校、大学等へ求人票提出。

目標 ④

地域の中学生の職場体験、障がい者実習、若者のインターンシップの受け入れを行う。

平成30年4月1日～

- ・受け入れを行う部署、職種への説明、体制作り
- ・関係機関、学校との連携
- ・職員への周知、事前打ち合わせ
- ・体験学習、トライアル雇用、インターンシップ等の受け入れ開始